

福岡未来創造プラットフォーム 第2期中長期計画（2025～2030年度）ロードマップ



課 題	取 組	取組内容	2025	2026	2027 (計画検証)	2028 (計画見直し)	2029	2030
＜地域人材育成分科会＞ 学生ファーストを核とした 学生の学びと成長の環境の 構築	<u>〔取組1〕「福岡未来創造プログラム」の充実と展開</u> 【継続】 ・加盟大学の学生に向け、地域の未来を担う人材育成を目的とした独自の教育プログラムを実施する。 ・幅広い分野や社会課題をテーマに、学生の成長を支援する学びを提供する。	・「福岡未来創造プログラム・カリキュラム基本方針」に基づき、「越境」「共創」「変容」の力を育む多様な講座を参画機関と協働で展開する。 ・PBLやDX、SDGsなど時代に即したテーマを扱い、高校生にも一部提供する。 ・受講者アンケートを通じて課題を把握し、継続的な改善を図る。	・福岡未来創造プログラム 専門委員会設立 ・既存プログラム実施 ・新規プログラム設計 ・共同LMS運用 ・受講システム検討 ・アンケート収集	・プログラム実施 ・新規プログラム開発 ・受講システム試行 ・アンケート分析・検証	・プログラム実施 ・新規プログラム開発 ・アンケート分析・検証 検証/見直し	・プログラム改善・実施 ・新規プログラム開発 ・アンケート分析・検証 ・アンケート分析・検証	・プログラム改善・実施 ・新規プログラム開発 ・アンケート分析・検証 ・学習成果の可視化	・成果検証 ・課題整理 ・次期計画策定
	<u>〔取組2〕学生が大学とまちの未来創造にチャレンジできる体制および支援制度の構築と展開</u> 【新規】 ・加盟大学の学生を対象に、学びと成長や地域活性化・共創に資する活動を支援する。 ・学生が大学とまちの未来創造に挑戦できる体制整備と支援制度の創出に取り組む。	・「福岡未来創造プログラム・カリキュラム基本方針」に掲げる「越境」「共創」「変容」を構成する9つの能力・要素の育成を視野に入れ、「大学生の学びと成長の環境づくり」「大学のまち福岡」「地域経済の活性化」「地域共創・共生」などに資する学生活動を支援する仕組みを構築する。 ・産学官民交流分科会と連携・推進する。	・支援制度設計 ・ニーズ調査	・運用開始 ・プロジェクト採択 ・伴走サポート ・アンケート収集	・プロジェクト採択 ・伴走サポート ・アンケート分析・検証 検証/見直し	・プロジェクト採択 ・伴走サポート ・アンケート分析・検証	・制度改善 ・プロジェクト採択 ・伴走サポート ・アンケート分析・検証	・総合検証 ・支援モデル体系化 ・成果報告発信 ・次期制度設計
	<u>〔取組3〕地元産業界等と連携したキャリア教育・就職支援の充実</u> 【継続】〔産学官民交流分科会と連携〕 ・加盟大学の学生を対象に、地元産業界等と連携したキャリア支援事業を企画・展開する。 ・学生のより良い就職活動や、初等中等教育向けのキャリア形成に寄与する。	・学生キャリア支援チームを新たに創設し、PFの特徴とネットワークを活かしたキャリア・就活アドバイス、業界研究、合同企業セミナー、会社説明会、インターンシップ、初等中等教育向けキャリア形成等のイベントを企画・実施する。	・既存イベント実施 ・新規イベント企画 ・キャリア支援専門委員会設立	・新規イベント導入 ・イベント実施 ・アンケート収集	・新規イベント導入 ・イベント実施 ・アンケート分析・検証 検証/見直し	・新規イベント導入 ・イベント実施 ・アンケート分析・検証	・企画改善 ・新規イベント導入 ・イベント実施 ・アンケート分析・検証	・成果検証 ・課題整理 ・次期計画の検討
	<u>〔取組4〕アントレプレナーシップ教育の充実と展開</u> 【継続】 ・福岡都市圏の学生が自由に学べる環境を目指し、大学横断型の共通プラットフォームを構築する。 ・実績ある「Fukuoka School of Entrepreneurship」を基盤に、加盟大学で教育を展開する。	・アントレプレナーシップマインドを持つ人材の育成と福岡都市圏への多様な人材集積を目指し、教育の質向上や受講機会の拡大に取り組む。 ・第1期で成果を挙げた「Fukuoka School of Entrepreneurship」のフレームワークを継続活用し、関連講座を開講して学びを充実させる。	・既存科目実施 ・ニーズ調査	・提供科目拡大 ・調査結果収集	・新規科目提供 ・調査結果分析・検証 検証/見直し	・新規科目提供 ・調査結果分析・検証	・プログラム改善 ・新規科目提供 ・調査結果分析・検証	・成果検証 ・次期計画策定
＜産学官民交流分科会＞ 大学とまちの相互発展と 未来創造に向けた産学官民の 関係性の深化	<u>〔取組1〕『福岡まなびラボ』を核とした対話と創造の場づくりの推進</u> 【継続】 ・「福岡まなびラボ」が中心となり、産学官民の対話と交流の場を継続開催する。 ・組織の垣根を越えた関係づくりを進め、先進的事業や教育プログラムの創出につなげる。	・産学官民の対話と交流の場として月1回程度「福岡まなびラボ」を開催し、「未来の学びの創造」をテーマに議論や学習会を進め、得られたアイデアを共有・試行して新たな事業や教育プログラムの創出につなげる。 ・第2期から設置される「PF戦略推進会議」を支え、提案実現に向けた支援にも取り組む。	・まなびラボ定例開催 ・戦略推進会議支援開始	・プログラム実施 ・新規プログラム開発 ・アンケート収集 ・戦略推進会議の方向性の検証	・プログラム実施 ・新規プログラム開発 ・アンケート分析・検証 ・戦略推進会議のブラッシュアップ検討 検証/見直し	・プログラム実施 ・新規プログラム開発 ・アンケート分析・検証 ・戦略推進会議のブラッシュアップ検討	・プログラム改善 ・アンケート分析・検証 ・戦略推進会議のブラッシュアップ	・成果検証 ・次期活動方針策定
	<u>〔取組2〕共同研修事業の推進</u> 【継続】 ・加盟機関の人材の資質向上と交流促進を目的とする。 ・加盟機関が連携し、共同で研修事業を企画・推進する。	・加盟機関の発展に資する質の高い研修を共同で開発・実施し、第2期では「未来創造」をテーマに先進事例の共有や学び合いを進め、組織変革と人材成長を支援する。 ・定例事業として交流と学びの場を設け、既存研修を他機関に開放する仕組みも推進する。	・既存研修整理 ・新規研修開発	・研修実施 ・新家研修開発 ・アンケート収集	・研修実施 ・新規研修開発 ・受講者交流促進 ・アンケート分析・検証 検証/見直し	・研修実施 ・新規研修開発 ・受講者交流促進 ・アンケート分析・検証	・プログラム改善 ・研修実施 ・新規研修開発 ・持続的仕組み検討 ・アンケート分析・検証	・成果検証 ・次期研修計画策定
	<u>〔取組3〕生涯学習・リカレント教育事業の共同実施</u> 【継続】 ・加盟機関の生涯学習・リカレント教育の効果化・効率化を支援する仕組みを具体化する。 ・未来創造や課題解決に寄与する先進的モデル事業の開発・実施に取り組む。	・これまでの活動で培った経験とネットワークを基盤に、生涯学習・リカレント教育事業の効果化・効率化を支援する仕組みを具体化し、広報の共同化や助成制度、ニーズ調査を進める。さらに未来創造や課題解決に資する先進的モデル事業を開発・実施し、公募制も検討する。	・事業実施 ・新規事業企画 ・ニーズ調査実施	・事業実施 ・新規事業試行 ・調査結果分析・検証	・事業実施 ・新規事業導入 ・公募制度検討 ・調査結果分析・検証 検証/見直し	・事業実施 ・新規事業導入 ・公募制度検討試行 ・調査結果分析・検証	・事業改善・実施 ・新規事業導入 ・公募制度実施 ・調査結果分析・検証	・事業成果検証 ・学習成果可視化 ・次期計画策定
	<u>〔取組4〕資源の共有化や業務・事業の共同化の推進</u> 【継続】 ・加盟機関の経営力強化を目的に、資源共有や業務共同化の可能性を継続調査する。 ・実現に向けた支援を行い、効率化・コスト削減・教育研究力向上を図る。	・加盟機関における資源共有や業務・事業の共同化を推進するため、全国の最新事例を調査・提供し、加盟機関の意向調査や共同化ニーズを把握する。 ・提案に基づき具体的な共同化メニューのマッチングを進める。 ・研究分野に注目し、研究シーズ集の共同作成や機器利用、産学官交流会の共同実施等の可能性を重点的に検討する。	・ニーズ調査実施 ・最新事例調査準備	・ニーズ調査実施 ・最新事例調査実施 ・加盟機関提案募集	・ニーズ調査実施 ・最新事例調査分析 ・マッチングシステム検討 検証/見直し	・ニーズ調査実施 ・最新事例調査結果共有 ・マッチングシステム試行	・制度改善 ・ニーズ調査実施 ・マッチングシステム導入	・取組成果整理 ・成果報告 ・次期計画策定
	<u>〔取組5〕組織の垣根を越えた交流を促進する支援制度の再編と拡充</u> 【継続】〔地域人材育成分科会・広報・ブランディング分科会と連携〕 ・プラットフォームのビジョン実現に寄与する事業を公募・支援する新制度を整備する。 ・組織の垣根を越えたチャレンジングな取組を対象に、制度を運用する。	・第1期の「福岡よか未来プロジェクト支援制度」を再編・拡充し、プラットフォームのビジョン実現に寄与する事業を公募・支援する新制度を整備・運用する。対象は加盟機関の学生・教職員が代表または構成員となる越境型プロジェクトで、支援額を増額し学生枠を優先する。 ・既存プロジェクトを公募・連携する仕組みに改め、他分科会とも連携して実施する。	・既存制度募集 ・プロジェクト採択 ・制度再編設計	・新制度運用開始 ・学生/教職員分離試行 ・プロジェクト採択 ・伴走サポート	・プロジェクト採択 ・伴走サポート ・認定型PJ見直し 検証/見直し	・支援対象拡大 ・プロジェクト採択 ・伴走サポート	・制度改善 ・プロジェクト採択 ・伴走サポート	・成果検証 ・交流促進イベント実施 ・次期計画策定

福岡未来創造プラットフォーム 第2期中長期計画（2025～2030年度）ロードマップ



課 題	取 組	取組内容	2025	2026	2027 (計画検証)	2028 (計画見直し)	2029	2030
<広報・ブランディング分科会> 多様な地域から若者をひきつける「大学の まち福岡」のブランド化の確立	〔取組1〕高校生に向けた広報活動の充実と展開 〔継続〕〔共同事務局と連携〕 ・全国の高校生に向けて福岡の大学とまちの魅力を効果的に発信し、 参画機関の認知度向上を支援する。 ・「大学のまち福岡」で学び暮らすことのブランド力を高める。	・「大学のまち福岡」のブランド力向上に向け、ウェブサイトリニューアルし、 高校生に共感される新コンテンツを開発・発信するとともに、事業サイト と連動した効果的な情報発信を検討する。またSNSの活用方法を見 直し、広報媒体の共同作成や合同アンケートを通じて大学とまちの魅 力発信と認知度向上を図る。	・ウェブサイトリニューアル ・高校生アンケート実施・分析	・ウェブサイト検証 ・SNS活用拡大 ・高校生アンケート実施・分析	・情報発信体制強化 ・新規コンテンツ開発 ・高校生アンケート実施・分析 検証/見直し	・情報発信体制強化 ・新規コンテンツ開発 ・高校生アンケート実施・分析	・情報発信の改善 ・ブランド力向上施策展開 ・高校生アンケート実施・分析	・成果検証 ・認知度分析 ・次期計画策定
	〔取組2〕学生による広報・ブランディング活動の展開〔新規〕 ・学生が大学の垣根を越え、自ら福岡の大学とまちの魅力を全国に 発信・創出する活動を支援する。 ・学生が主体的に参画し活躍できる環境を整え、大学とまちを盛り上げる。	・活動の重点を「学生募集」から「広報・ブランディング」に移し、福岡の大学 とまちの魅力を発信する学生の主体的な取組を支援する。 ・第2期では「大学のまち福岡」の新たな魅力となる大型交流イベントの創 出に挑戦し、大学間の交流促進や学生の多様な活動の見える化を進め、 「福岡のまち」の活力向上につなげる。	・学生主体プロジェクト企画・実施 ・学生広報チームの発足	・学生主体プロジェクトの実施・検証 ・新プロジェクト企画 ・学生広報チームの拡大	・学生主体プロジェクトの実施・検証 ・新プロジェクト企画 ・学生広報チームの活動強化 検証/見直し	・学生主体プロジェクトの実施・検証 ・新プロジェクト企画 ・学生広報チームの活動強化	・広報活動の改善 ・学生主体プロジェクトの実施・検証 ・新プロジェクト企画 ・学生広報チームの活動強化	・成果検証 ・次期計画策定
	〔取組3〕プラットフォームの認知度向上の推進 〔新規〕〔共同事務局と連携〕 ・プラットフォームの認知度向上を最重要課題の一つとして位置づける。 ・全国・福岡都市圏・加盟機関を対象に、認知度向上の戦略を検討・ 構築し展開する。	・プラットフォームの認知度向上を最重要課題と位置づけ、「全国」「福岡 都市圏」「加盟機関」の三領域を見据えた戦略を検討・構築し展開 する。 ・特に加盟機関での認知度向上は存立の核であるため、共同事務局と 連携し意義や活動内容への理解と共感を広げ、理解者や協力者の 拡大につなげる。	・認知度向上戦略検討	・加盟機関に向けた認知度向上の 検討・推進	・全国/福岡都市圏に向けた認知度 向上の検討・推進 検証/見直し	・全国/福岡都市圏/加盟機関に に向けた認知度向上の強化	・認知度向上戦略の改善 ・全国/福岡都市圏/加盟機関に に向けた認知度向上の強化	・成果検証 ・次期計画策定
<共同事務局> プラットフォームの運営体制の強化	〔取組1〕運営に係る業務や仕組等の改善策の立案・実行〔新規〕 ・プラットフォームの効果的・効率的な運営体制の確立を目指す。 ・共同事務局が中心となり、運営業務や仕組の改善を組織的に推進する。	・新しい共同事務局体制のもと、運営業務や仕組の改善を組織的に推進 する。定期的なアンケートやヒアリングで現場の課題を集約・可視化し、 多様な視点で改善策を立案・実行する。 ・ITやAIの活用にも挑戦し、運営の効率化を図るとともに、職員が新技術や 多様な業務方法に触れ、学び合う機会を創出する。	・運営課題調査 ・課題可視化	・改善策検証 ・IT活用試行	・改善策立案・検討 ・AI活用検討 検証/見直し	・改善策導入 ・AI活用試行 ・職員の学び合い機会の拡充	・制度改善 ・持続可能な運営モデル構築	・成果検証 ・次期計画策定
	〔取組2〕高等教育とまちの発展に資する調査研究の委託・実施 〔新規〕〔全分科会と連携〕 ・エビデンスに基づく施策や事業展開に向け、重要課題やテーマを指定す る。 ・福岡都市圏の高等教育やまちの発展に関する調査研究を委託・実施す る。	・福岡都市圏の高等教育やまちの発展に関わる重要課題を指定し、外部委託や 加盟機関教職員・共同研究チームによる調査研究を進める。 ・得られた成果はプラットフォーム内で共有し、事業の改善や新規企画、長期構想に 活用する。 ・毎年の成果をウェブサイトで公開し、基礎資料として蓄積・活用できるようにする。	・共同研究チームの立ち上げ ・重要課題の検証	・重要課題設定 ・調査研究委託開始 ・調査結果集約	・調査研究実施 ・ウェブサイトでの公開開始 検証/見直し	・調査研究実施 ・ウェブサイトでの公開	・研究成果検証 ・新規企画への反映	・成果報告・検証 ・次期計画策定
	〔取組3〕外部資金等の導入による財政基盤強化の検討〔新規〕 ・財政基盤強化のため、寄付金・協賛金の受入れや外部資金の共同申請 など会費以外の資金導入を検討する。 ・プラットフォームの法人化の可能性についても検討する。	・企業等からの寄付金や協賛金の受入れ、外部資金への共同申請など、 会費以外の資金導入を検討し、財政基盤の強化を図る。 ・外部資金の受入に伴い、プラットフォームを法人化する可能性についても 検討を進め、持続的な運営体制の確立を目指す。	・外部資金導入の検討	・外部資金受入の仕組設計	・外部資金受入の導入 ・外部資金への共同申請の検討 検証/見直し	・外部資金受入の導入 ・外部資金への共同申請の検討 ・安定的財源モデル構築	・資金運用方法の改善 ・持続可能性の検証	・成果検証 ・次期計画策定